

マクロ経済指標

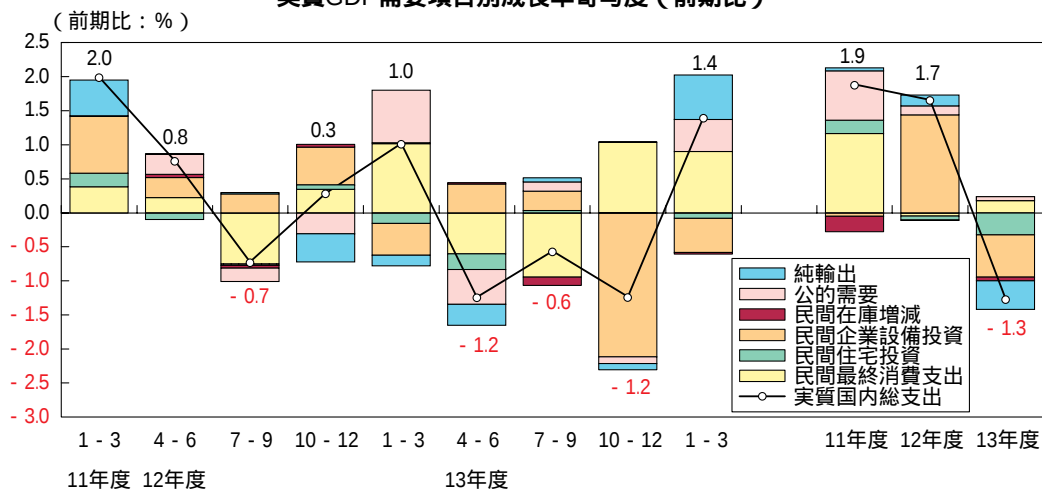


日本経済・金融市場

平成14年1—3月期GDP速報（QE）

○平成14年1—3月期の実質GDP（季節調整値）は前期比+1.4%と4四半期ぶりにプラス成長。
（後掲トピックス「平成14年1—3月期実質GDP速報（QE）」参照）

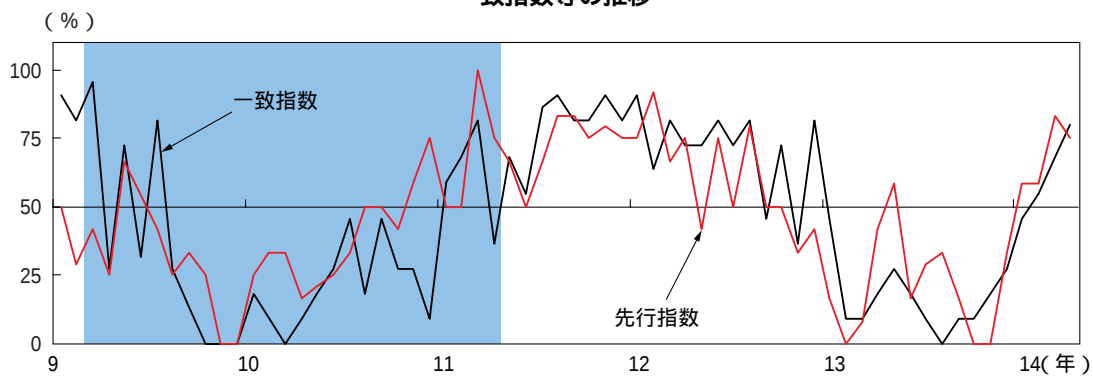
実質GDP需要項目別成長率寄与度（前期比）



景気動向指数

○4月の先行指数は4か月連続で50%を上回り、一致指数は3か月連続で50%を上回った（確報値ベース）

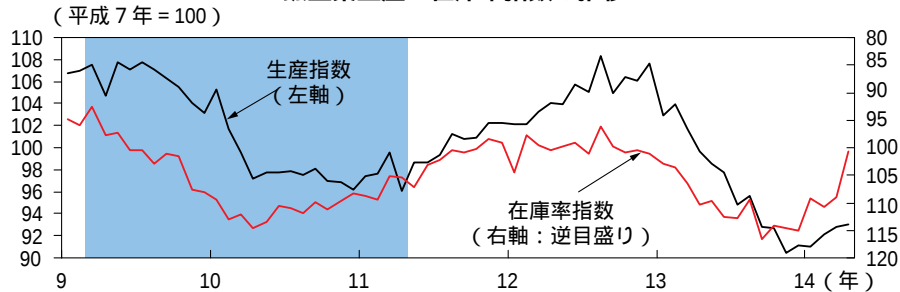
一致指数等の推移



生産

- 鉱工業生産指数（季節調整値）（確報）…… 4月は前月比+0.2% 在庫率指数…… 4月は前月比-7.6%（後掲トピックス「平成14年4月分鉱工業生産等について」参照）

鉱工業生産・在庫率指数の推移

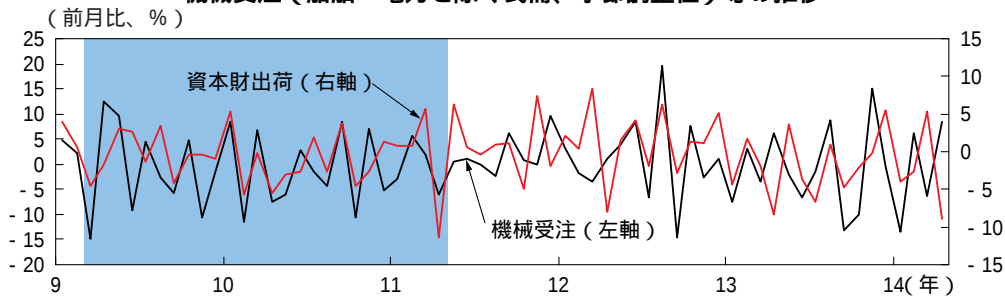


（注）シャドーは景気後退期を表す（出所）経済産業省6月13日発表

設備投資

- 機械受注（船舶・電力を除く民需、季節調整値）…… 4月は前月比+8.4%
- 資本財出荷（輸送機器を除く、季節調整値）（確報）…… 4月は前月比-9.0%

機械受注（船舶・電力を除く民需、季節調整値）等の推移

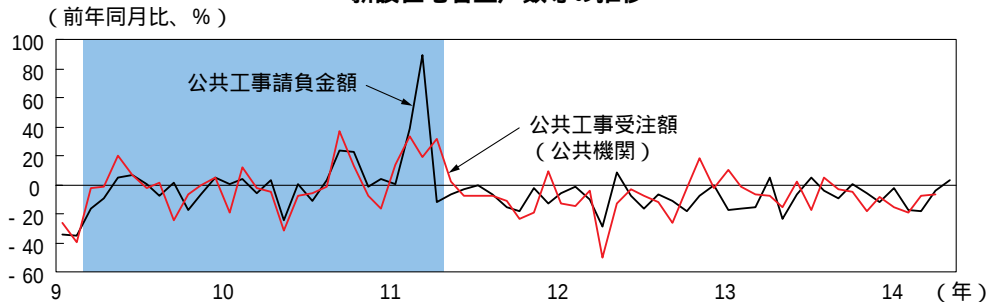


（注）シャドーは景気後退期を表す。（出所）内閣府6月10日発表、経済産業省6月13日発表

公共工事

- 公共工事請負金額…… 5月は前年同月比+3.4%
- 公共工事受注額（公共機関）…… 4月は前年同月比-6.7%

新設住宅着工戸数等の推移

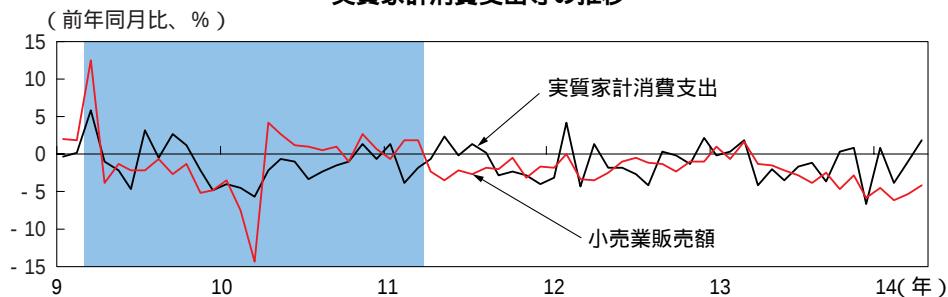


（注）シャドーは景気後退期を表す（出所）保証事業会社協会6月15日発表、国土交通省6月10日発表

消費

- 実質家計消費支出（全世帯）..... 4月は前年同月比 + 1.9%
- 小売業販売額..... 4月は前年同月比 - 4.5%

実質家計消費支出等の推移

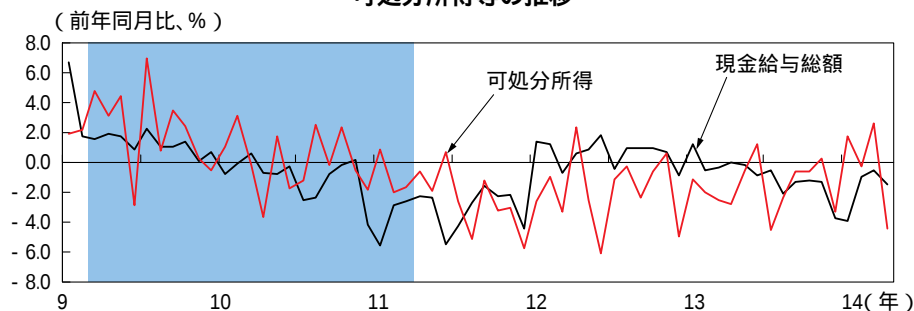


(注) シャドーは景気後退期を表す (出所) 総務省 6月7日発表、経済産業省 6月13日発表

所得

- 可処分所得（勤労者世帯）..... 4月は前年同月比 - 4.4%
- 現金給与総額（事業所規模 5人以上、調査産業計）..... 4月は前年同月比 - 1.7%

可処分所得等の推移

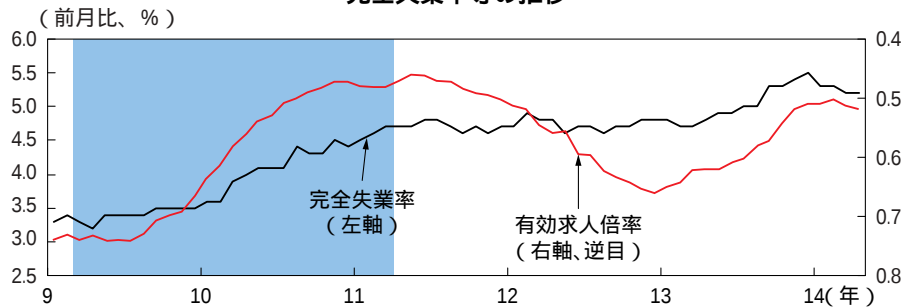


(注) シャドーは景気後退期を表す (出所) 総務省 6月7日発表、厚生労働省 6月17日発表

雇用

- 完全失業率（季節調整値）..... 4月は5.2%（前月比同）
- 有効求人倍率（季節調整値）..... 4月は0.52倍（前月比0.01ポイント改善）

完全失業率等の推移

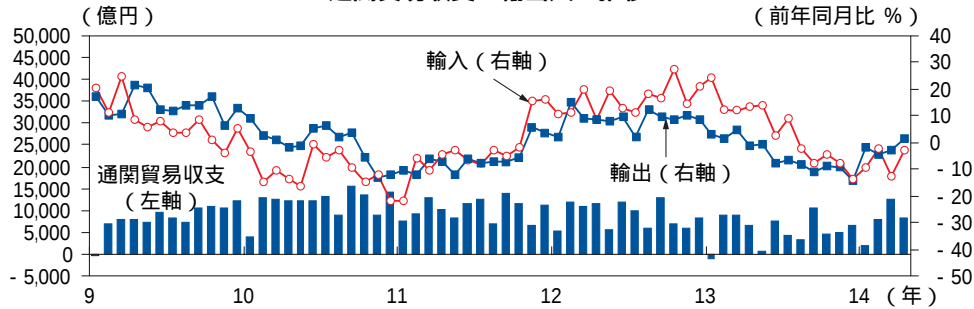


(注) シャドーは景気後退期を表す (出所) 総務省 5月31日発表、厚生労働省 5月31日発表

貿易収支

- 貿易収支..... 4月は8354億円の黒字で前年同月比 + 26.4%
- 輸出入数量指数..... 4月の輸出は前年同月比 + 5.4%、輸入は同 + 2.2%
- (後掲トピックス「平成14年4月貿易統計(輸出確報、輸入速報)参照」)

通関貿易収支・輸出入の推移

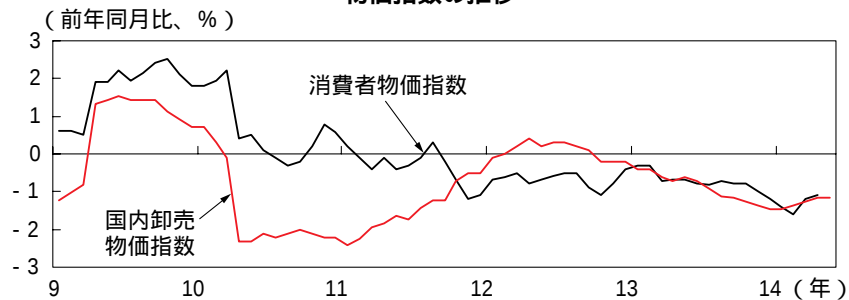


(出所) 財務省 5月30日発表

物 価

- 消費者物価指数..... 4月は前年同月比 - 1.1%
- 国内卸売物価指数..... 5月は前年同月比 - 1.2%

物価指数の推移

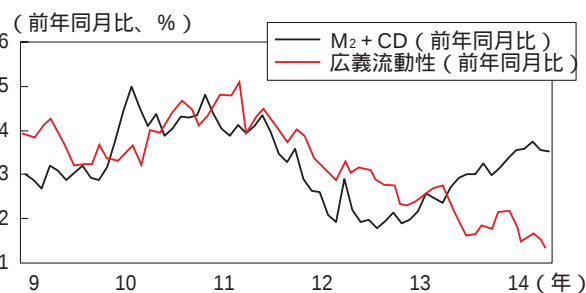


(出所) 総務省 5月31日発表、日本銀行 6月10日発表

マネーサプライ

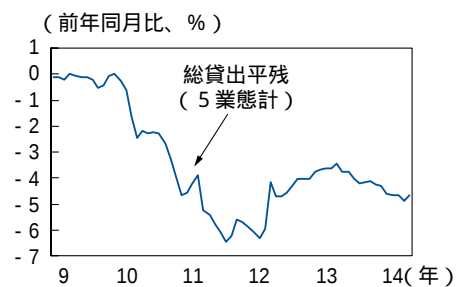
- マネーサプライ..... 5月のM₂ + CDは前年同月比 + 3.5%
- 民間銀行貸出..... 5月は前年同月比 - 4.5%

マネーサプライの伸び率の推移



(出所) 日本銀行 6月10日発表

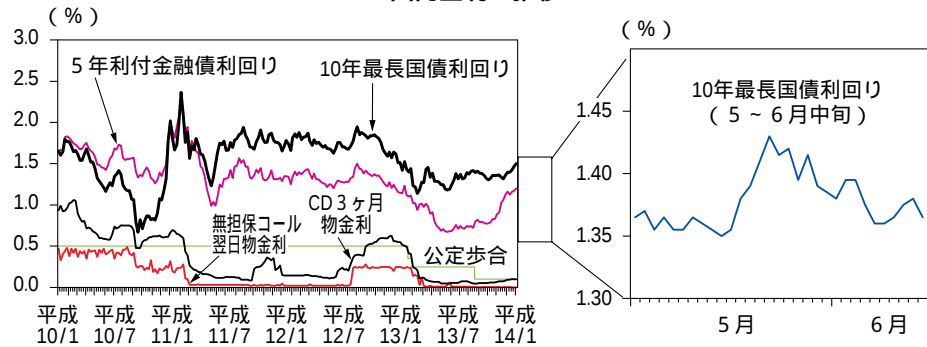
銀行貸出の伸び率の推移



国内金利

- 無担保コール翌日物金利は実質ゼロ金利継続。
10年最長国債利回りは、一時1.4%台まで上昇するも、その後1.3%台に低下。

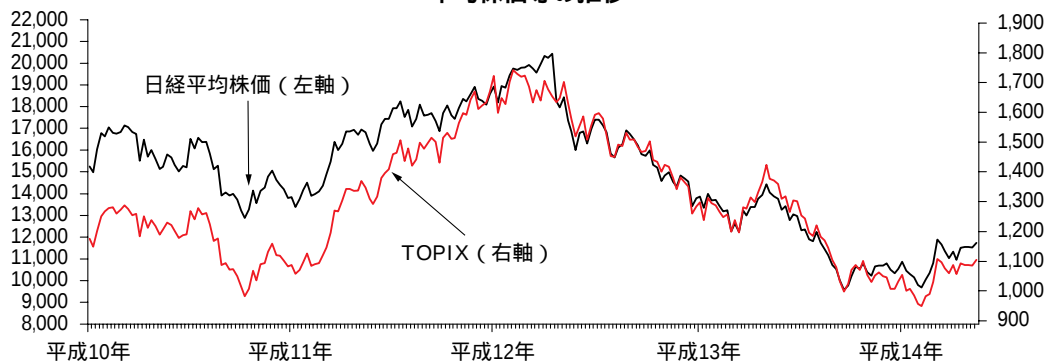
国内金利の推移



国内株式

- 日経平均株価は11000円、TOPIXは1100ポイントを割込む水準に（終値ベース）。

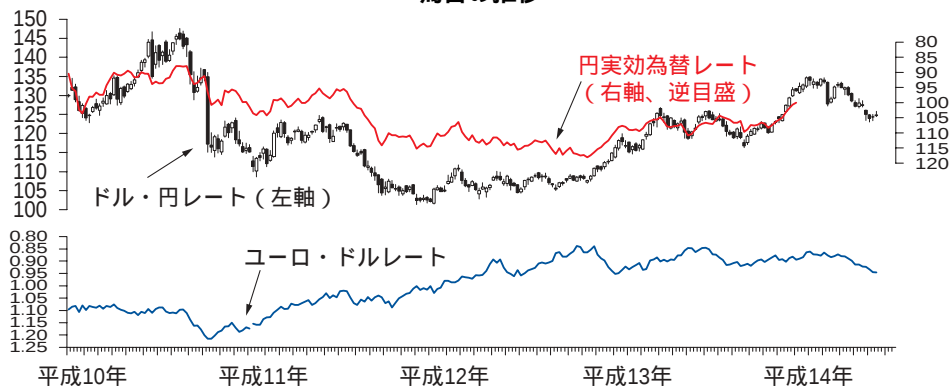
平均株価等の推移



為替

- 対ドルは125円近辺を推移、対ユーロは110円台後半を推移（終値ベース）。

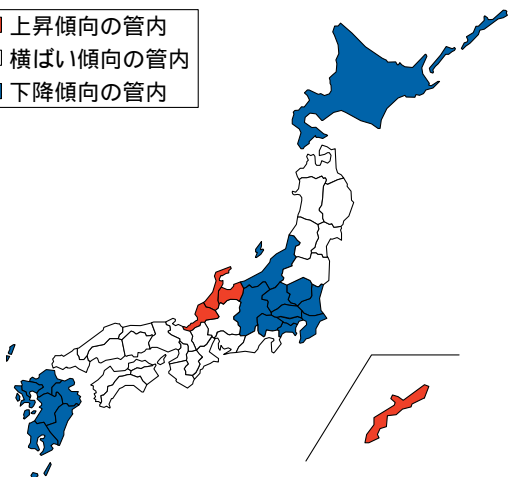
為替の推移



地域経済

総合的な指標の動き

- 上昇傾向の管内
- 横ばい傾向の管内
- 下降傾向の管内



《3月の動き》

- ・ 上昇傾向の管内：北陸、沖縄
- ・ 横ばい傾向の管内：東北、東海、近畿、中国、四国
- ・ 下降傾向の管内：北海道、関東、東京、信越、九州

以下の指標を用いて郵政局管内別地域経済総合指標（CI）を作成し、後方3か月移動平均後の前月比増減をもとに傾向を判断する。

一致指標... 鉱工業生産（季節調整値）、有効求人倍率（季節調整値）
大型小売店販売額（店舗調整済）、入域観光客数（沖縄のみ）

先行指標... 新設住宅着工戸数、建築着工床面積（商工業・サービス用）、新車販売台数（乗用車）

遅行指標... 実質家計消費支出

景気判断には14年6月5日現在発表の指標を用いており、今後新しい指標の公表や改定により判断を変更する場合がある。

（○：上昇、—：横ばい、×：下降）

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	14年1月	2月	3月
北海道	×	×	×	×	×	—	—	—	×	—	○	○	×
東北	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—	—
関東	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
東京	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
信越	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
北陸	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—	—	○
東北	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—
近畿	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—
中国	×	×	×	—	—	×	×	×	×	×	×	×	—
四国	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—
九州	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
沖縄	×	×	×	×	—	○	×	×	×	×	○	○	○
全国	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—

主要経済指標の動き

	北海道	東北	関東	東京	信越	北陸	東海	近畿	中国	四国	九州	沖縄	全国
鉱工業生産指数（季節調整値、前月比） ①	2.0	-0.9	1.0	0.3	-1.7	-2.8	-3.8	-1.9	-1.1	-2.8	-1.4	-1.7	0.8
有効求人倍率（季節調整値、前月差） ②	-0.02	0.01	0.00	0.00	0.01	0.02	0.03	0.01	0.03	0.01	0.01	0.00	0.01
大型小売店販売額（店舗調整済、前年比） ③	-1.4	-4.2	-1.6	-0.3	-3.6	-4.9	-1.7	-1.8	-1.3	0.9	1.6	-0.1	-1.4
新設住宅着工戸数（前年比） ④	-23.6	6.5	-4.7	15.1	-17.6	-15.9	-17.2	-17.2	-15.4	0.1	12.0	-11.6	-6.3
建築着工床面積（商工業・サービス用、前年比） ④	-26.5	1.9	-40.7	-52.5	-0.6	-8.0	-16.6	-9.9	-14.9	23.2	21.9	-25.0	-19.0
新車販売台数（乗用車、前年比） ⑤	-3.6	-3.6	-3.3	-3.9	-4.5	-2.2	-1.2	-2.8	-3.1	-0.7	-4.7	-1.7	-3.0
実質家計消費支出（前年比） ⑥	-9.7	4.1	9.2	-3.6	7.7	3.1	-8.3	-2.9	-0.7	1.1	-0.1	-7.7	-1.2
CI（平成3年=100、後方3か月移動平均）	82.1	66.7	65.2	64.5	53.9	57.5	59.6	68.9	65.9	72.6	70.7	92.3	64.8
CI（平成3年=100、後方3か月移動平均、前月比）	-1.7	0.6	-0.2	-0.2	-0.2	0.5	0.2	0.1	0.5	0.0	-0.1	4.4	0.5

（資料）①：経済産業省、各都道府県 ②：厚生労働省 ③：経済産業省 ④：国土交通省 ⑤：日本自動車販売協会連合会 ⑥：総務省
なお、管内ごとのデータについては、各都道府県データをもとに郵政研究所にて集計

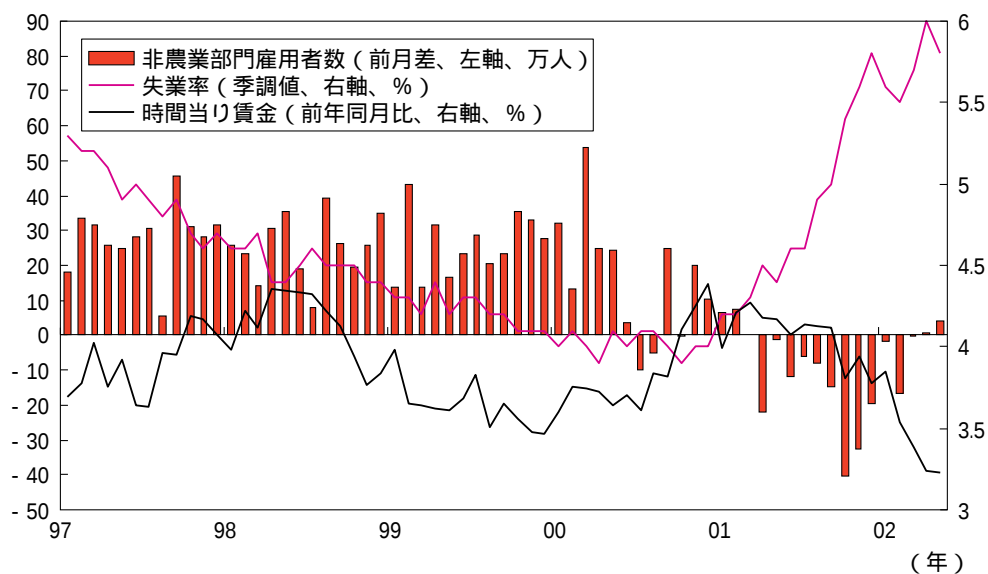


米国経済・金融市場

雇 用

○ 5月の非農業部門雇用者数（季節調整値）は前月比+4.1万人。失業率（季節調整値）は5.8%と前月から0.2%改善。時間当たり賃金（季節調整値）は前月比+0.2%。

雇用関連統計の推移

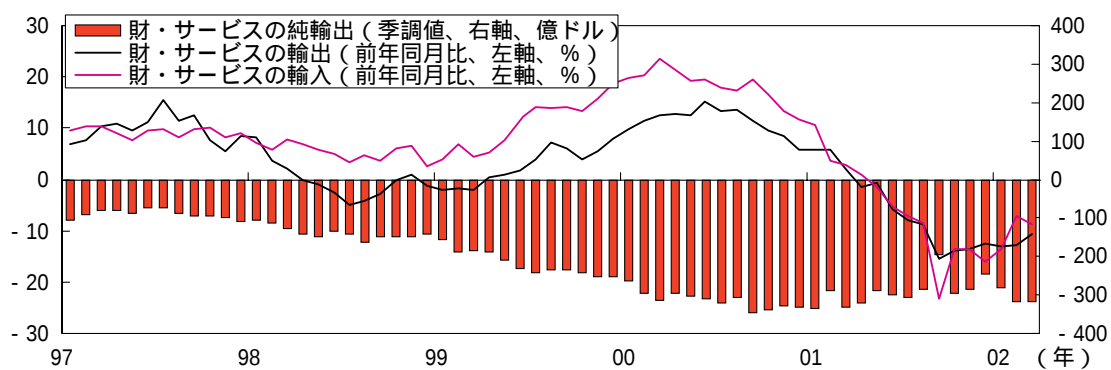


（出所）米国労働省 6月7日発表

貿 易 収 支

○ 貿易収支（季節調整値）…… 4月は359.4億ドルの赤字。輸出は前月比+2.2%、輸入は同+4.7%。

財・サービスの純輸出等の推移

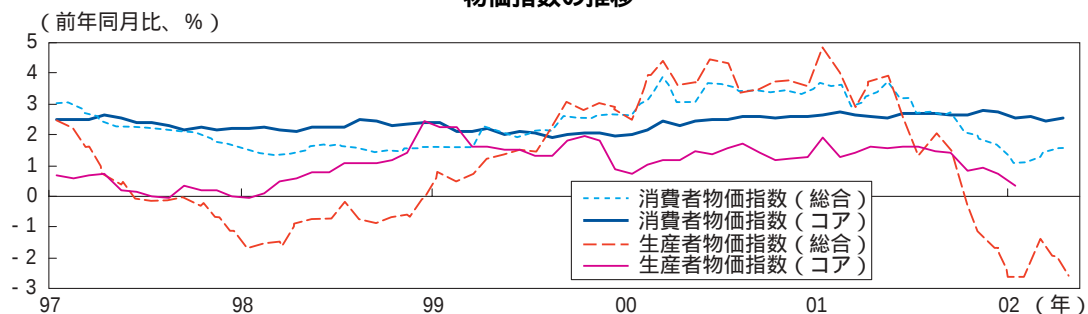


（出所）米国商務省 6月20日発表

物 価

- 消費者物価指数（季節調整値）…… 5月は前月比横ばい、コアは同+0.2%。
- 卸売物価指数（季節調整値）…… 5月は前月比-0.4%、コアは同横ばい。

物価指数の推移

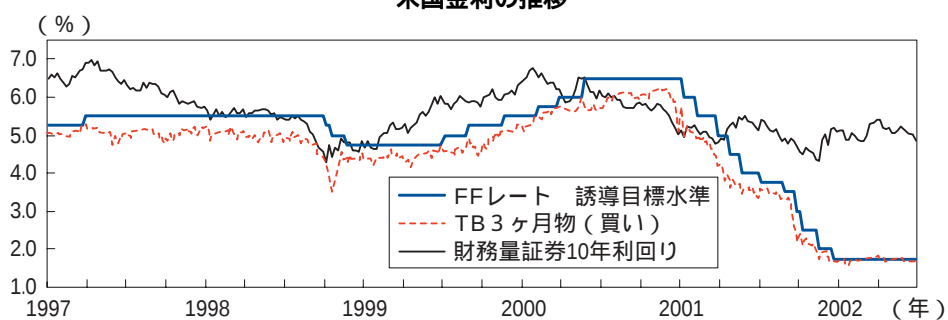


（出所）米国労働省 6月18日、6月13日発表

米 国 金 利

- FFレート誘導目標水準は1.75%。
- 10年国債利回りは、5%を割込む水準に低下。

米国金利の推移



米 国 株 式

- NYダウは10000ドルを、NASDAQも一時1500ポイントを割込む水準まで下落（終値ベース）。

NYダウ等の推移

